

投稿規定

1. 会員、および会員から照会があった方は、自由に投稿できます。なお、研究ノートは査読を経て掲載を決定し、その他は編集委員会が採否を審査いたします。
2. 投稿原稿は、東北アジア地域（日本、中国、朝鮮、モンゴル、ロシアなど）に関する、研究ノート、研究動向（史料調査報告、学会・シンポジウム報告など含む）、資料紹介、書評論文・紹介などで、未発表のものに限ります。
3. 原稿枚数は、研究ノートは、400字詰め原稿用紙で40～50枚、その他は30枚以内とします（これ以上になる場合は、編集担当にご相談下さい）。原稿書式は1行40字、1頁30行のワープロ原稿（MSDOS形式）を基本とします。
4. 図表や写真についてはWord形式、Excel形式などで作成し、投稿原稿ファイル中のしかるべき箇所に貼り付けるか、貼り付ける箇所を指定してください。
5. 本文の章節立ては、まず算用数字1. 2. 3. ...で区切り、その下をカッコ付きの数字(1) (2) (3) ...で区分し、それぞれ見出しをつけてください。最初に「はじめに」、末尾に「おわりに」、「まとめ」等をつけても結構です（例：1. はじめに... 2. おわりに）
6. 数字は算用数字を用い、以下の基準に準拠します。
 - (1) 数字は半角表記（シングルバイト文字）とします。
 - (2) 4桁ごとに読みを入れます。（例：4000万5000人）
 - (3) 小数点はピリオドを用います。（例：1.02）
 - (4) メートルなどの単位は記号で表記し、記号には全角文字（ダブルバイト文字）を使用します（例：123万4567m）。
7. 注は文末とし、番号はパーレン（ ）で囲った算用数字を使用します。
8. 日本語・中国語の引用文献の表記は、以下のいずれかの形式に準拠します。欧米系言語については原則としてイタリック（あるいはアンダーラインを付す）で記し、論文の場合は、‘ ’とし、それぞれのルールにのっとったものとします。
 - (1) 注釈の形式
 - ① 単行本：著者名『書名』発行所、発行年、引用頁。
 - ② 雑誌論文：著者名「論文題目」（『雑誌名』巻号、発行年月）。
 - ③ 論集論文：著者名「論文題目」（編著者名『論集書名』発行所、発行年）。
 - ④ 新聞記事：『新聞名』発行年月日。

(2) 文末に参考文献リストを付し、文中に示す形式：

本文中に、(著者姓 1998a, 103 頁), の形式で表記します。同姓の著者を複数名引用する場合は、フルネームで表記します。

参考文献については以下の通りです。

- ① 単行本：著者氏名（発行年）『書名』発行所。
- ② 雑誌論文：著者氏名（発行年）「論文題目」（『雑誌名』巻号）。
- ③ 論集論文：著者氏名（発行年）「論文題目」（編著者名『論集書名』発行所）。
- ④ 新聞記事：『新聞名』発行年月日。

9. ホームページを出典とする場合は、URL のほかに引用時の日付を明記してください。ペーパー形式の出典がある場合はそちらを優先してください。

10. 原稿送付のさいには、投稿者の所属および連絡先（住所、電話・FAX 番号など）を付記してください。なお、投稿原稿受理日は、原稿提出締切日とします。

11. 採用された原稿は、すべて署名原稿として扱い、採用原稿の著作権（複製権及び公衆送信権）は、近現代東北アジア地域史研究会に帰属するものとします。掲載決定後、他に転載等を行う場合には、編集委員会の許諾が必要になります。

12. 投稿原稿中に第三者の著作からの転載等がある場合、投稿者は予めそれらの著作権上及びその他法令上の処理を済ませてください。また、投稿原稿が共同執筆である場合、前記 11 について投稿者は共同執筆者全員からその許諾を得ておかなければなりません。

13. 当ニューズレターは、刊行後、国立情報学研究所の論文情報ナビゲータ（CiNii）に登録し、原則刊行 3 年を経過したものを web 上での閲覧に供します。

14. 掲載原稿への原稿料は給付せず、当該誌 5 部を謹呈いたします。

15. 原稿の送付先、連絡先は下記の通りです。基本的には、メールに添付するかたちでご投稿ください。

澁谷由里 e-mail ; shibutan[アットマーク]main.teikyo-u.ac.jp

〒192-0395 東京都八王子市大塚 359 帝京大学文学部

広川佐保 e-mail ; hiros[アットマーク]human.niigata-u.ac.jp

〒950-2102 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 新潟大学人文学部

松重充浩 e-mail ; matsushige.mitsuhiro[アットマーク]nihon-u.ac.jp

〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3-25-40 日本大学文理学部

15. 締め切り：毎年 9 月 15 日

(以上)